

【校長室より】
「学校教育目標」

令和7年 6月版（HP掲載版）

未来の自分に ひとり一人が輝ける 生徒の育成
－ふるさと新宮を愛し、誇りをもつ心を育む－

文責（校長） 圓 田 雅 也

【体育祭スローガン】

－ 青春は今ここにある この瞬間を 全力で －

5月31日（土）天候が心配されていましたが、子どもたちの願いが叶ったかのような青空のもと、令和7年度第77回体育祭が開催されました。早朝から多くの保護者や地域の方、そして来賓の方々が来られ、子どもたちに温かい声援や拍手を送って下さいました。毎年、秋に開催していた体育祭を本年（生徒会役員の体育祭直前の円陣）度は熱中症対策もあり5月に変更しましたが、清々しく良い時期に開催できて良かったと感じています。本番までの練習では、生徒会役員が企画運営し、日々練習の良かったところや改善すべきところを生徒会新聞に記載したり練習の開始前に説明をするなど、自分たちで体育祭を創り上げるといふ本校の伝統を引き継いでくれました。そして、全校生徒が一丸となっておおいに「青春パワー」を発揮し、全力で頑張ってくれました。体育祭後の感想では、「全員がもっと本気を出せば、学校生活がより良くなると思います。」「練習や演技などの過程が何より大切だと感じました。」など達成感に満ちた内容、さらには「合唱コンクールでは絶対リベンジしたい」など今後につながる前向きな言葉も聞くことができました。体育祭の大成功とともに5/19（月）～5/31（土）の約2週間というわずかな期間での子どもたちの素晴らしい成長を見ることができました。これも保護者の皆さまをはじめ、多くの方々のご支援やご協力のおかげだと感謝しております。当日、PTA役員の皆さまには受付や駐車場への誘導など、お世話になりありがとうございました。



体育祭が終わり、子どもたちは揖龍夏季大会（6/20・21）や西播コンクール（7/31）また期末考査（6/30～7/3）に向けて、学校生活に励んでいるところです。特に部活動では、3年生にとって中学生生活最後の発表の場となります。悔いのないよう頑張っていると思っています。19日（木）の壮行会では、キャプテンによる決意表明からは、どの部も大会に向けての意気込みを感じました。まずは1戦1戦を大切に、西播や県大会、そして今年も全国大会へと出場する部が出てくることを期待しています。

登坂 絵莉（^{とうさか えり}オリンピック女子レスリング48kg金メダリスト）さんは、残り13秒からの逆転で金メダルを掴むことができました。『一人では絶対にあそこまではいけなかったですし、支えてくれた家族をはじめ、たくさんの人の支えがあったから』ということをおっしゃっています。子どもたちにとってこの機会がオリンピックの舞台かも知れません。今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。子どもたちの活躍を応援しています。頑張れ！新中生！！



（壮行会：全校生徒が心ひとつに！）